

# おおさき 市民活動だより

あなたのために  
地域のために

みんなのために  
社会のために

No.29

大崎市民活動サポートセンター  
〒989-6162 大崎市古川駅前大通 1-5-18  
TEL:0229-22-2915 FAX:0229-22-9955  
E-mail:npo@bz01.plala.or.jp

## NPO 法が施行されて15年 =想いをかたちに、NPO 設立=

停滞する日本社会の再生には、市民の自主的・自発的かつ営利を目的としない NPO 活動（市民公益活動）の存在が必要であるとの社会的気運が高まり平成 10 年、特定非営利活動促進法（俗称：NPO 法）が施行されて今年で 15 年になります。

この間、NPO の設立は容易だが維持することが困難・日本社会は、NPO を育てていない・NPO 自身も育てていない等と言われながらも現在、NPO 法人の数は全国で 45,000 団体を超えるまでになりました。（大崎市：30 法人）

最近、日本社会が永い年月をかけ培ってきた支え合い・助け合いを基軸にした、地縁や人間関係の希薄化が優遇される中で、絆・多縁社会等の「要」として日本社会の再生には NPO の存在が欠かせないと言われ市民の公益活動に対する関心と期待の高まりがあります。

NPO 法施行 15 年の歩みの中で、NPO 活動にも確かな歩み・変化が見られます。

日本政策金融公庫の NPO 法人の実態調査（注：有効回答約 3,500 団体）によると、

▼NPO 活動開始の動機（複数回答）：・社会の役に立つ仕事をしたかった 71.0%、・社会や地域と関わりをもちたかった 44.8%、・経験、知識、資格を活かしたかった 31.2%

▼NPO が果たしている役割：・行政が対応しきれないサービスの提供 36.1%、・社会および地域課題の解決をする 31.8%、・市民の社会参加を促進する 13.1%

▼NPO は、赤字が当たり前とされていたが約 70%の団体が黒字になっている。

▼収入総額も平均値：3,300 万円（事業収入が 90%強）100 万以上 200 万未満：6.3%、500 万円未満：24.9%、又、有給常勤・非常勤を合わせた職員数も 7.8 人と倍増しており、NPO 法人は多くの雇用の機会を生み出している。

昨年 NPO 法の一部改正があり、活動分野の面では「観光の振興」「農山漁村中山間地域の振興」「都道府県の条例で定める活動」の 3 分野が追加され 20 活動分野となりました。

又、県条例で NPO 法人の設立認証に関する事務手続き等が大崎市で行えるようになる等、大崎市の目指す市民と協働のまちづくりにとって NPO を中心とする市民の公益的な活動がより身近なものとなりました。

大崎市の NPO 法人の現状を収入総額の面から見ると設立の経緯、活動分野の違い等から平均では約 1,600 万円程度ですが 1/3 程度が 500 万円以下の状況にあります。

市民活動サポートセンターには、現在市内の各地域で活動する 120 を超える公益的活動団体が登録され毎月 1,100 名を超える市民の皆様方に利活用頂いております。

サポートセンターは、市民の皆様方にとって、新たな気づき、新たな発見、新たな出会いの機会となる施設として、かつ誰かのために、社会のためにそんな想いで活動する公益的活動団体が活動分野の専門性を更に高め活動範囲を地域から全市に広げ想いをかたちにする NPO 法人の設立へと進まれることを願うと共に市民・諸団体の皆様方と手を取り合い、絆づくり・まちづくり・明日づくりに向け総合的支援を続けていきたいと思っております。

（NPO 法人コーディネーター 高澤 務）

### サポートセンターの利用案内 お気軽にご利用ください

■開館時間：午前9時～午後9時まで

■休館日：毎週月曜日・年末年始（12月29日～1月3日）

- 大会議室 ..... 250 円 / 1 時間
- 小会議室 ..... 250 円 / 1 時間

- 印刷機 ..... 1 枚 2 円（用紙持参）  
..... 1 枚 4 円（用紙負担）
- コピー機 ..... 白黒 1 枚 10 円  
..... カラー 1 枚 100 円
- 書類保管庫 ..... 1 ヶ月 200 円
- 事務ブース ..... 1 ヶ月 3,000 円
- 4F 交流フロア ..... 無 料

# 市民活動サポートセンター支援活動紹介

## 第23回市民ミニ講座 とき:平成25年6月20日

テーマ:「高齢者の日常生活を考える」  
講師:大崎市民生部高齢介護課 地域支援係 技術主査 伊藤 真紀氏  
:大崎市古川地域包括支援センター 社会福祉士 千葉 美紀氏



▲「わたしの手帳」の活用について話す伊藤真紀氏



▲「成年後見制度」について話す千葉美紀氏



▲講座受講の様子



## 平成25年度8月以降センター事業紹介

- ◆8月 ・市民活動だより No.29 発行  
・高校生夏休みボランティア体験
- ◆9月 ・市民活動支援講座  
・サポートセンター運営協議会
- ◆10月 ・夏休みボランティア特集号発行  
・市民ミニ講座  
・おおさきNPO塾
- ◆11月 ・市民活動のつどい
- ◆12月 ・市民活動支援講座
- ◆1月 ・市民活動だより No.31 発行
- ◆2月 ・市民活動リーダー養成講座  
・市民ミニ講座
- ◆3月 ・サポートセンター運営協議会

※活動団体等地域懇話会を随時実施。  
※日程等、都合により変更する場合がありますので予めご了承下さい。

## サポートセンター事務用ブース利用団体募集中

- 事務用ブース利用団体募集中!
  - 募集数:2ブース ●利用料金:1ヶ月3,000円
  - 面積:5.4平米 ●鍵付きです。
  - 設備:机1、椅子1、コンセント
  - 休館日:毎週月曜日、年末年始
- ※詳細については、サポートセンターへお問い合わせ下さい。



支援企業広告

環境と健康を共に考える リ・フォーム倶楽部(土木・建築・解体・舗装)

### 我妻建設(株)

〈R4 彼岸花の羽黒山公園北側〉 ニーオニコリアガク  
大崎市古川小野字馬場 25-1 TEL0229-28-2639 お気軽にご相談下さい

## 第5期おおさきNPO塾

【1日目:5月25日(土)】 ●NPO活動を理解する  
講師:NPO法人コーディネーター 高澤 務氏



▲《自己紹介》アイスブレイクの様子

【2日目:6月1日(土)】 ●NPO活動体験談を聞く



▲講師:NPO法人鬼首山学校協議会 副理事長 大沼 幸男氏

▲講師:NPO法人田んぼ 理事長 岩淵 成紀氏

【3日目:6月15日(土)】

●NPO設立時の体験を聞く



講師 NPO法人 ハッピー11大崎 理事長 千島優子氏

●事務局業務者の体験談を聞く



講師 NPO法人 宮城マネジメント協会 事務局長 伊藤美佐子氏

【4日目:6月29日(土)】 ●自己キャリアの洗い出し



講師 サポートセンター センター長 新沼市郎氏

グループ討議の様子

【5日目:7月6日(土)】

●お役立ち可能分野を考える



修了証書の授与

●まとめ

## 【おおさきNPO塾】受講者の声(抜粋)

5月25日から毎週土曜日の午後から第5期のNPO塾に参加しました。

1回だけの欠席でしたが、NPOについて多くの事を学びました。今、大崎市でNPO活動をしているお二人のお話は大変為になりましたし、高澤先生のNPOについての講義はNPOを知る有意義な内容でした。

特に4回目の自己キャリアの洗い出しはとても新鮮なものでしたが、地域活動や市民活動しか知らない私にとってはキャリアのなさを痛感する時間でした。

新沼センター長からのお誘いで出かけた訳でしたが、一緒になった方々を知る良い機会でした。今後大崎市に多くのNPO活動する市民が増えたいと思いました。

行政と市民の間に立って様々な課題を解決していける活動だと思いました。

これからも宜しくお願いします。

【鈴木真子さん】

支援企業広告

旬味 酒菜

Chu Bachi

### 中鉢

(有)旬味酒菜 中鉢  
(有)キタミ企画

日本料理 会席料理  
宮城県大崎市古川東町3-46 中鉢ビル1F TEL0229-22-3102



# ◆がんばる市民活動団体◆ 活動団体紹介コーナー

任意の  
NPO

## いーき 伊達な木彫塾 【廃材の活用で、新たな命が甦る】

2005年1月大崎市古川リサイクルデザイン展示館の卒業生21名の老若男女によって、不要になった木材を使い、物作りを楽しむ「伊達な木彫塾」を創立しました。

毎月第2土曜日・日曜日の2日間、大崎市古川リサイクルデザイン展示館（工房）に於いて創作活動を行っています。

講師は、大崎市古川出身で、現在は創作活動に励む彫刻家千葉照男氏。

この塾の主旨は、「廃材を活用して」の一言につきま。無用になって捨てられ腐れるままに放置された木材に手を差し伸べ、その廃材に新たな命を吹き込みその素材を100%生かすことを目的としています。

現在会員は25名。樺や杉・桐・銀杏・栗などの特徴をいかし、釜神・ふくろう・家具など木の温もりを感じさせられる作品になっています。

木彫りの工程は、先ず最初に自分で作りたいものを油粘土で立体化します。次に、先生に確認を取っていただき、そこではじめて彫刻作業に入ります。完成は2ヶ月～6ヶ月。

「同じ趣味の友達ができ、語り合う喜びをあげることができた。上手い、下手ではない、自分でどう思うかです」



「作品を観てくださる人たちが、癒され元気になって頂ければ幸いです」と想いを話していただきました。（鈴木）



団体名：伊達な木彫塾  
活動分野：環境保全、学術・文化・芸術など  
代表者：佐藤 勇

## NPO日記 No.15

団体名：NPO法人  
日本セラピー普及会  
代表：東 順子  
設立：2006年

特定非営利活動法人（NPO 法人）

NPO 法人日本セラピー普及会は、足部反射療法を中心理論とした健康法の普及活動をしています。

施術室「優しい手」は、普及会のプロ養成コースを卒業した施術者によって運営されています。

初心者向け健康指導からプロへ職業支援まで行っています。

昨年から実施している「1万人の優しい手プロジェクト2013」『ボランティアセラピスト養成講座』は、「自分の健康は自分で守れるようになりましょう」をコンセプトに8時間（4時間×2日）の講座を無料で提供します。

修了生が1万人に達するまで提供し続けるロングランですが、理事長の東さんは、「より多くの人たちの健康に貢献し、心も体も元気で笑顔になって欲しい」と語ります。

また、地域・団体と連携を取りながら、後援、共催を頂いているのも特徴です。（鈴木）

### ボランティアセラピスト養成講座（8H）日程

（下記の日程は現在決まっている箇所です。）

日 時	会 場
8/1(木)・8/8(木) 9時～13時	志津川中学校仮設集会所
8/5(月)・8/12(月) 10時～15時(休憩有)	フォレスト仙台
9/5(水)10時～16時 9/6(金)10時～15時	迫老人福祉センター
9/14(土)10時～15時 9/28(土)10時～15時	大崎市民活動サポートセンター
10/15(火)10時～16時 10/17(木)10時～15時	米山総合保健福祉センター



## NPO法人 おおさきエフエム放送 6月15日開局 愛称：Biki-fm (びっきエフエム)

2011年3月11日の東日本大震災では、ライフラインが分断され、5月から9月頃まで有志の集まりで臨時の災害FMを流していました。その後、一旦は終了したものの経験を活かして、「大崎にも地元の日常の情報や直接市民の声を発信できたらいいね」という思いから、一時、開局に携わったメンバーと新しいメンバーでコミュニティFM放送局の開局を目指し活動してきました。

2012年2月にNPO法人格を取得し、NPO法人おおさきエフエム放送が事業者となり、今年6月に無線局免許状の交付を受け、周波数83.5MHzで6月15日土曜日の正午「おおさきエフエム放送」として開局しました。

「地域のコミュニティFM放送局として、地元のきめ細かな情報をお伝えしたい」と理事長の加藤雅晴氏は語ります。

24時間放送で、その内自主番組が朝7時から夜8時まで放送されます。



FM局の愛称「びっき」はカエルの方言にちなんでいますが、『無事帰る・まちを変える』という意味合いもあります。

長距離運転手の方からメールを頂いたり、農作業をしながら聞いていただける方々もいらっしゃるとのこと。

「より多くの皆さまと情報を交わしていきたい。現地の取材も取り入れたい」と、スタッフ（11人）の意気込みが感じられます。

「経営を安定すること、主番組を維持していきながらタイムラグなしに放送していきたい」と、抱負を語って頂きました。また、「ご協力、ご支援をお願いします」と呼びかけています。（鈴木）

団体名：NPO法人おおさきエフエム放送

代表者：加藤 雅晴

住 所：大崎市古川七日町11-3 第一佐々木屋ビル3F

TEL：0229-25-9726

FAX：0229-25-9727

E-mail：info@oosaki-fm.or.jp

支援企業広告

〈写真婚〉Photo Wedding Plan ¥63,000～

Art of Hospitality

**芙蓉閣**

大崎市古川駅前大通6-2-8 TEL 0229-23-0550

支援企業広告

**おき建設株式会社**

リフォーム、内装工事、外装工事、屋根・外壁の修理修繕

一級建築士

代表取締役 鈴木 敬 逸

〒989-6221 宮城県大崎市古川大宮七丁目3番5号 TEL0229-23-3639 FAX0229-23-2913

支援企業広告

Refaiment リフォーム・新築・不動産 リファイメント 検索

**株式会社東北リファイメント**

本 社 / 大崎市三本木鎌ヶ袋字混内山11-11 お問い合わせ・ご相談  
 リオーネふるかわ店 / 大崎市古川台町9-20  
 穂波住宅展示場 / 大崎市古川穂波7丁目7-12 0120-166-013

# 市民活動サポートセンター支援活動紹介

## 第23回市民ミニ講座 とき:平成25年6月20日

テーマ:「高齢者の日常生活を考える」

講師:大崎市民生部高齢介護課 地域支援係 技術主査 伊藤 真紀 氏  
:大崎市古川地域包括支援センター 社会福祉士 千葉 美紀 氏



▲「わたしの手帳」の活用について話す伊藤真紀氏



▲「成年後見制度」について話す千葉美紀氏



▲講座受講の様子



## 平成25年度8月以降センター事業紹介

- ◆8月 ・市民活動だより No.29 発行  
・高校生夏休みボランティア体験
- ◆9月 ・市民活動支援講座  
・サポートセンター運営協議会
- ◆10月 ・夏休みボランティア特集号発行  
・市民ミニ講座  
・おおさきNPO塾
- ◆11月 ・市民活動のつどい
- ◆12月 ・市民活動支援講座
- ◆1月 ・市民活動だより No.31 発行
- ◆2月 ・市民活動リーダー養成講座  
・市民ミニ講座
- ◆3月 ・サポートセンター運営協議会

※活動団体等地域懇話会を随時実施。  
※日程等、都合により変更する場合がありますので予めご了承下さい。

## サポートセンター事務用ブース利用団体募集中

- 事務用ブース利用団体募集中!
  - 募集数:2ブース ●利用料金:1ヶ月3,000円
  - 面積:5.4平米 ●鍵付きです。
  - 設備:机1、椅子1、コンセント
  - 休館日:毎週月曜日、年末年始
- ※詳細については、サポートセンターへお問い合わせ下さい。



支援企業広告

環境と健康を共に考える リ・フォーム倶楽部(土木・建築・解体・舗装)

### 我妻建設(株)

(R4 彼岸花の羽黒山公園北側) ニハオニコリアリカク  
大崎市古川小野字馬場 25-1 TEL0229-28-2639 お気軽にご相談下さい

## 第5期おおさきNPO塾

【1日目:5月25日(土)】 ●NPO活動を理解する  
講師:NPO法人コーディネーター 高澤 務氏



▲《自己紹介》アイスブレイクの様子  
【2日目:6月1日(土)】 ●NPO活動体験談を聞く



▲講師:NPO法人鬼首山学校協議会 副理事長 大沼 幸男氏  
▲講師:NPO法人田んぼ 理事長 岩淵 成紀氏

【3日目:6月15日(土)】 ●NPO設立時の体験を聞く ●事務局業務者の体験談を聞く



講師 NPO法人 ハッピーイト大崎 理事長 千島優子氏



講師 NPO法人 富城マネジメント協会 事務局長 伊藤美佐子氏

【4日目:6月29日(土)】 ●自己キャリアの洗い出し



講師 サポートセンター センター長 新沼節氏



グループ討議の様子

【5日目:7月6日(土)】 ●お役立ち可能分野を考える ●まとめ



修了証書の授与

## 【おおさきNPO塾】受講者の声(抜粋)

5月25日から毎週土曜日の午後から第5期のNPO塾に参加しました。

1回だけの欠席でしたが、NPOについて多くの事を学びました。今、大崎市でNPO活動をしているお二人のお話は大変為になりましたし、高澤先生のNPOについての講義はNPOを知る有意義な内容でした。

特に4回目の自己キャリアの洗い出しはとても新鮮なものでしたが、地域活動や市民活動しか知らない私にとってはキャリアのなさを痛感する時間でした。

新沼センター長からのお誘いで出かけた訳でしたが、一緒になった方々を知る良い機会でした。今後大崎市に多くのNPO活動する市民が増えて欲しいと思いました。

行政と市民の間に立って様々な課題を解決していける活動だと思いました。

これからも宜しくお願いします。

【鈴木真子さん】

支援企業広告

旬味酒菜

Chu Bachi

### 中鉢

(有)旬味酒菜 中鉢  
(有)キタミ企画  
日本料理 会席料理  
宮城県大崎市古川東町3-46 中鉢ビル1F TEL0229-22-3102